

---

## 「手動送信型遠隔モニタリングシステムの効果と安全性」 に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんの診療録を用いた以下の研究を実施いたします。  
本研究は、【埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと  
行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用する  
ことに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結  
構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切  
ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2017/1/1～2024/3/1 で、ペースメーカー・完全皮下植込み型除細動器手術を受け、当院の遠隔  
モニタリングを導入し、遠隔モニタリングの送信方法が手動送信である患者さん

#### 2. 研究の目的

送信方法が手動送信の患者さんの遠隔モニタリングによる異常検出を抽出し、通常診療及  
び過去の報告（自動送信）と比較して、手動送信による早期検出が行えているのかを調査  
することが目的です。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2025年4月1日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から、約1か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

- 基本情報（年齢・性別・家族情報・植え込み型心臓電気デバイス（ペースメーカー・植え込み型  
除細動器・両心室ペースメーカーなど）の種類・疾患・既往歴・エコー所見・採血データ・内  
服薬）
- イベント内容、発生日
- イベント対応内容、対応日
- 次回外来日
- 有害事象（死亡の有無・原因、入院有無・原因）

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者  
である寺崎義貴が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者  
さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

#### 2. 試料・情報の取得方法

当院の診療記録等を用います。

### 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

#### 研究責任者

心臓病脳卒中センター外来 看護師 寺崎義貴

#### 研究実施者

心臓病脳卒中センター外来 看護師 寺崎 義貴

心臓病脳卒中センター外来 看護師 金井 利沙

B棟2階病棟 看護師 曾根 広誠

A棟5階病棟 看護師 小泉 義信

中央手術部・インターベンション部 看護師 土屋 敏昭

心臓病脳卒中センター外来 看護師 副看護師長 石井 雅子

ME サービス部 臨床工学技士 古賀 悠介

ME サービス部 臨床工学技士 山崎 春華

ME サービス部 臨床工学技士 山崎 太貴

ME サービス部 臨床工学技士 福岡 祐

心臓内科不整脈科 医師 助教 工藤 大輔

心臓内科不整脈科 医師 助教 田中 尚道

心臓内科不整脈科 医師 助教 松本 和久

心臓内科不整脈科 医師 助教 佐々木 涉

心臓内科不整脈科 医師 助教 成田 昌隆

心臓内科不整脈科 医師 講師 森 仁心臓内科不整脈科

医師 准教授 池田 礼史

心臓内科不整脈科 医師 教授 加藤 律史

### 4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学国際医療センター】 病院長 佐伯俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 心臓病脳卒中センター外来 寺崎義貴

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：070-1799-4036（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：[terazaki@saitama-med.ac.jp](mailto:terazaki@saitama-med.ac.jp)

○研究課題名：

手動送信型遠隔モニタリングシステムの効果と安全性

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター 心臓病脳卒中センター外来 寺崎義貴